

教科 国語 科

科目	論理国語	学年・コース	2 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標		論理的な文章を読むことで、筆者の主張を客観的にとらえる。						
		自他の考えを享受する中で、伝え合う力を高める。						
		常用漢字の学習と、言語事項の習得を目指す。						
教科書		『精選論理国語』（東京書籍）						
補助教材等		「パスワード級別漢字」（浜島書店）「新訂国語図説 五訂版」（京都書房） 「精選論理国語学習課題ノート」（東京書籍）						
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学 期	4	「いつもそばには本があった」			筆者にとっての「欲望」と読書の関係に注意しながら通読する。			5
	5	「ミロのヴィーナス」 漢字 p 56～63 1学期中間テスト			筆者の述べている、逆説とは何か、それぞれが考えを深める。			6
	6	「相手依存の自己規定」 漢字 p 64～71 1学期期末テスト			日本人の自我の構造の特色とそのプラス面マイナス面について考えを深める。			6
	7	「科学的『発見』とは」			筆者の問いを理解し、科学的な視点について理解を深める。			7
2 学 期	8	「分人とは何か」			本当の自分という概念に注意しながら本文を通読する。			7
	9	漢字 p 72～81 2学期中間テスト						6
	10	「メディアの変容」			社会の変化とそれに伴う人間関係の変化に注意しながら本文を読み解く。			8
	11	「『リスク』と『リスク社会』」 漢字 p 82～89 2学期期末テスト			「リスク」という言葉の意味に注意しながら、筆者の考えを理解する。			6
	12	「消費されるスポーツ」			本文の筆者の考えをもとに、スポーツについての自己の考えを深める。			6
3 学 期	1	「日本人の美意識」			日本人の美意識と西欧人の美意識の違いを理解する。			7
	2	漢字 p 93～126 3学期期末テスト						6

評価の観点	知識・技能	語句の意味、用法を的確に理解している。文章の構成、展開、要旨などを的確にとらえている。
	思考・判断・表現	文章や資料を正しく読み解き、適切に解答を書くことができる。
	主体的に学習に取り組む態度	語彙の習得や文章の読解に興味・関心を持ち、意欲的・計画的に学習している。